



CLOVER



大阪府教育センター附属高等学校 校長通信 No.3 令和6年6月発行

体育大会が終わりましたね。みなさんの一生懸命さがひしひしと伝わってきた体育大会でした。お天気も良くて、言うことなしの一日でした。勝負には勝ち負けがあります。でも、勝っても負けても、何かにまじめに取り組んだ経験というのは、みなさんの今後の人生の財産になるものだと思います。ちゃんと自分にも「お疲れさま。よく頑張ったね」って言ってあげてくださいね。

「本校の印象はどうか？」と、今年度異動して来られた先生にお尋ねしたところ、「生徒たちが、ありがとうございますってお礼を言ってくれます」というお返事が返ってきました。何か特別なことをしたわけではなくて、プリントを渡したとか、授業中のそんな当たり前の行動に対してお礼を言ってくれるんですって。そのお話を聞いて、やっぱり「教センの生徒やなー」と誇らしく思いました。

日常の些細なやり取りで、人は幸せな気持ちにもなるし、ちょっと悲しい気持ちにもなります。言葉には魔法のような力があると思っています。嫌な気持ちになる「チクチク言葉」ではなく、心があったかくなる「ふわふわ言葉（例：おはよう、ごめんね、すごいね、楽しいね など）」をたくさん使って、あったかい学校にしましょう。「ふわふわ言葉」が苦手だという人は、まずは「ありがとう」から始めてみませんか。きっと心があったかくなりますよ。

最後に恒例の～私の本棚～紹介です。

この作者さんは、どこかで何かの作品は見たことがあるかもしれないですね。『容疑者 X の献身』とか…

東野圭吾さんの作品です。今回読んだ本は、東野圭吾作品おススメ第5位でした。

探究図書館で借りられます。



～ 私の本棚 ～

本と向き合った時間・記録はあなただけの大切な財産です。

1冊1冊との出逢いを大切にしましょう。

冊数	出逢った日	本のタイトル	著者
3	5/1	流星の絆	東野圭吾
		感じたこと・考えたこと・覚えていたいこと	
		「ここにつながっていたのか」という伏線があちこちに張り巡らされている ハヤシライスが食べたくまりました	